

## 平成29年度外部評価対象研究課題一覧

分野	評価区分	番号	研究課題名	概要
農業	事前評価	農前-1	過冷却促進物質を用いた青果物の長期鮮度保持技術の確立	イチジクにおいて収穫前果実に過冷却促進物質を散布し、果実の抗過冷却活性および凍結温度の低下メカニズムを解明する。さらに、過冷却状態での保存を可能とすることで、青果物の低温長期鮮度保持技術を確立する。
	事前評価	農前-2	露地野菜における根系の非破壊・継続的観測手法の開発	露地野菜の根系を非破壊かつ継続的に観測するため、①土壌に透明なアクリルケースを埋め、その中にスキャナーを入れ根系画像を撮影する装置を作製し、②撮影した根系画像から土壌中の根系の生育量を定量・評価する手法を開発する。
	事後評価	農後-1	紫外線を用いたイチゴのハダニ類密度抑制技術の開発	既存の開発技術（タフナレイ）を活用し、難防除害虫であるハダニ類とうどんこ病を同時防除できるよう、設置方法、照射時間等を検証し、紫外線による微小害虫・主要病害同時防除体系を確立させ、環境創造型農業の推進を図る。
林業	事前評価	林前-1	樹木根系の動態把握による森林被害軽減手法の確立	地中レーダ探査法を用いて、地下部の成長動態を時系列的に把握することにより、樹木根系による崩壊防止力向上に向けた、森林管理方法を提案する。
水産	事前評価	水前-1	播磨灘北西部沿岸域の二枚貝類養殖漁場の漁場形成機構に関する研究	二枚貝養殖漁業が盛んな播磨灘北西部海域の生産性が、陸域からの栄養塩供給及び餌料環境特性等によって支えられていることを明らかにすることによって、兵庫県瀬戸内海域における今後の栄養塩管理のあり方を考える材料とする。本研究では、漁場の物質循環のうち陸域から漁場への栄養塩供給及び餌料環境に焦点をあてた調査とする。